

# 千葉港港湾計画資料(案)

－ 軽易な変更 －

平成 31 年 3 月

千葉港港湾管理者

千葉県



## 目 次

1	変更理由	1
2	土地造成及び土地利用計画に関する資料	2
2-1	土地利用計画	2
3	環境の保全に関する資料	4
3-1	環境への影響と評価	4
4	その他の資料	5
4-1	千葉県地方港湾審議会幹事会名簿	5



## 1 変更理由

- 1 千葉北部地区において、海辺の賑わい空間を創出するため、土地利用計画を変更する。

## 2 土地造成及び土地利用計画に関する資料

### 2-1 土地利用計画

千葉北部地区において、稲毛海浜公園のリニューアルに伴い新たに海辺に遊歩道を整備し、賑わい空間の創出を図るため、土地利用計画を変更する。

#### (1) 土地利用計画の変更内容

今回計画する土地利用計画の変更内容は次のとおりである。

表 2-1-1 土地利用の区分別面積

(単位：ha)

地区名	変更前		変更後		変更理由
	土地利用	面積	土地利用	面積	
千葉北部	緑地 (その他緑地)	56.1	緑地 (その他緑地)	56.2	新たに遊歩道を整備するため、その他緑地0.1haを追加する。

#### (2) 土地利用計画

千葉北部地区における土地利用計画は次のとおりである。

表 2-1-2 土地利用計画

(単位：ha)

地区名	用途	埠頭用地	交流厚生用地	都市機能用地	交通機能用地	緑地	合計
		千葉北部	(今回計画)	(0.7) 0.7	(8.1) 8.1	5.4	(1.0) 1.0
	(既定計画)	(0.7) 0.7	(8.1) 8.1	5.4	(1.0) 1.0	158.8	(9.8) 174.0

注) ( ) は港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する区域の保全に、特に密接に関連する土地利用計画で内数である。

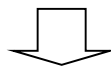


図 2 - 1 - 1 土地利用計画の変更位置 (千葉北部地区)

### 3 環境の保全に関する資料

#### 3-1 環境への影響と評価

##### (1) 水質・底質への影響と評価

今回の計画変更において、海域への新たな負荷量の発生もなく、潮流の変化も想定されないことから、水質・底質に与える影響は軽微であると考えられる。

##### (2) 生物・生態系への影響と評価

今回の計画変更による大気質、水質・底質への影響は軽微であると予想されることから、生態系への影響も軽微であると考えられる。

##### (3) 総合評価

今回の計画変更に伴う周辺の環境に及ぼす影響について検討した結果、環境に及ぼす影響は軽微なものであると考えられる。

なお、今後とも環境保全について十分配慮するとともに、今回の計画変更の実施にあたっては、工法・工期等について検討し、十分な監視体制のもとに、環境に与える影響を少なくするよう慎重に行うものとする。



## 4 その他の資料

### 4-1 千葉県地方港湾審議会幹事会名簿

幹事（26名）

平成31年2月現在（敬称略・順不同）

役 職	氏 名
国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾計画課長	岡 島 達 男
国土交通省 関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官	和 田 孝 弘
国土交通省 関東地方整備局 千葉港湾事務所長	古 川 正 美
千葉海上保安部 航行安全課長	市 村 隆 志
木更津海上保安署 次長	中 野 晴 夫
銚子海上保安部 交通課長	塩 谷 禎 章
横浜税関千葉税関支署 総務課長	佐々木 博 文
市川市 行徳支所 地域整備課長	岩 井 忠 良
船橋市 企画財政部 政策企画課長	大 竹 陽一郎
習志野市 政策経営部 総合政策課長	江 川 幸 成
千葉市 都市局 海辺活性化推進課長	安 部 浩 成
市原市 土木部 土木管理課長	中 台 正 樹
袖ヶ浦市 都市建設部 土木管理課長	小 幡 勉
木更津市 経済部参事	佐 伯 浩 一
君津市 建設部次長	長 田 幸 二
富津市 建設経済部 建設課長	藤 川 幸 男
館山市 経済観光部 観光みなと課長	和 田 修
勝浦市 農林水産課長	平 松 等
銚子市 観光商工課長	笹 本 博 史
千葉県 総合企画部 政策企画課長	中 村 耕太郎
千葉県 防災危機管理部 防災政策課長	櫻 井 和 明
千葉県 環境生活部 環境政策課長	野 溝 慎 次
千葉県 商工労働部 経済政策課長	入 江 信 明
千葉県 農林水産部 水産局 水産課長	根 本 均
千葉県 県土整備部 港湾課長	中 村 義 光
千葉県 県土整備部 都市整備局 都市計画課長	小 川 剛 志

（注）本計画変更は千葉県地方港湾審議会条例第7条第3項に基づき千葉県地方港湾審議会幹事会に審議を委任されている。